



アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

2016/7/26

スーパーFJ 東北シリーズ第3戦

CAR No.34

MOTOR FREAK

三瓶 旭

アルビモーターフリース GIA ED

CAR No.36

M.I.D Japan Inc.
Mitsui Impress Development

大類康幸

アルビ新潟第一ホテル東北機工 ED

CAR No.35

Beyond

久保田一也

アルビビヨンド GIA ED

CAR No.37

**MAKE
WINNER**

横江 大

アルビメークウィナーED

大類選手が2位表彰台を獲得！！

7月23日(土)予選・決勝

スポーツランド菅生 1 LAP=3.704km

予選結果：大類選手 1 位

三瓶選手 4 位

横江選手 5 位

久保田選手 7 位

決勝結果：大類選手 **2 位表彰台**

三瓶選手 4 位

横江選手 5 位

久保田選手 7 位

■13時38分決勝スタート

天候：曇り コース：ドライ

ポールポジションの大類選手はスタートからトップの座を守り走り抜いていたが、残り4周となる8周目の1コーナーで、後ろにつけていた2番手車両にインに入られ2位に後退。それでもテールトゥノーズでプッシュし続けたが、最後まで追いつけず0.133秒差の2位でチェッカーを受けた。



デビューレースとなる三瓶選手は、横江選手含む3台での4位争いを展開、いったんは他車が4番手に浮上したものの三瓶選手、横江選手とも抜き返し、それぞれ4位、5位でフィニッシュ。久保田選手は7位だった。

○三瓶選手コメント

デビューレースでしたが走り慣れている菅生なのはよかったかもしれません。何とかオーバーテイクして4位でチェッカーを受けることができました。

○久保田選手コメント

ミスもありましたが無事完走できて良かったです。チャンスがあればまた走りたいです。

○大類選手コメント

ポールポジションからのスタートだったので、2位という結果は悔しいです。残り2戦2つとも勝てるように頑張ります。

○横江選手コメント

バトルの中、一度はパスされましたが順位を取り戻せて良かったです。次はさらに上のポジションでチェッカーを受けられるよう頑張ります。

○中村監督コメント

悔しいです。予選はよかったのですが、決勝でやられました。テクニカルな部分は大類選手が速かったのですが、ストレートは相手が速かったですね。次はしっかり勝ちに行きます。

横江選手は大人しかったですね。闘志を前面に出るドライビングに期待します。

学生二人の三瓶選手と久保田選手ですが、三瓶選手は菅生を走り慣れているせいか速かったです。久保田選手も基本的に忠実に走行し、大分慣れたようでした。二人とも今後に期待します。





 新潟 第一ホテル
Niigata Daiichi Hotel

 P PLUS

 Nankai Plus.Co.,LTD.

 鈴木会計
埼玉・川口
<http://www.tkcncf.com/sds>

 Moty's
RACE LIGHTING TECHNOLOGY



新潟日報

 たわら屋

 AUTO
NIIGATA
SYSTEM

 SPN
SPEED PARK NIIGATA

・ Zip Auto ・ 東栄ボディー ・ 堀モータース ・ 関根車体 ・ ときや旅館